

令和4年度 大阪市胃がん検診専門会議

令和4年5月24日（火）

議題

I. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）実施方法について

1. 判定について
2. 問診項目について
3. 個人票について

II. 説明会・研修会について

議題

I. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）実施方法について

1. 判定について

2. 問診項目について

3. 個人票について

II. 説明会・研修会について

I. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）実施方法について

1. 判定について

（1）大阪市読影判定区分について

大阪市版読影判定区分の作成

二重読影開始に伴い、一次読影医・二次読影医の判定に重みづけを行うために、判定区分を採用したいと考えております。

●大阪市版読影判定区分			
判定区分	判定区分の説明	重みづけ	管理区分
1	異常なし	1	精検不要
2	良性病変を認めるが精検不要	2	
3	悪性病変を否定できず（良性病変疑いを含む）	3	要精検
4	悪性病変の疑い	4	
5	悪性病変	5	

I. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）実施方法について

1. 判定について

（2）部位・壁在・所見について

大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）個人票の所見記載欄には、判定の根拠となる代表的な所見について、下記コード表の「部位・壁在・所見」の、「番号」を記載していただきます。

●コード表	
部位	1.食道下部 2.胃噴門部 3.胃穹窿部 4.胃体部 5.胃体上部 6.胃体中部 7.胃体下部 8.胃角部 9.胃前庭部 10.胃幽門部 11.十二指腸球部 12.十二指腸下行部 13.術後胃 14.消化管外
壁在	1.前壁 2.後壁 3.小弯 4.大弯 5.全周
所見	1.辺縁不整 2.陰影欠損 3.ニツシエ 4.伸展不良 5.変形 6.小区異常 7.陰影班 8.透亮像 9.腫瘤 10.ひだ異常 11.ひだ集中 12.描出不良 13.胆石様陰影 14.その他

I. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）実施方法について

1. 判定について

（3）「良性病変を認めるが精検不要」と判定した場合のコメント、総合判定欄について

「良性病変を認めるが精検不要」と判定した場合、“胃ポリープ”や“（ピロリ菌感染）胃炎の有無”等のコメントを記載する必要がある。

● 総合判定欄（医療機関記載欄）

精検不要	1	異常なし
	2	良性病変（ ）を認めるが精検不要
		<input type="checkbox"/> 良性病変を認めます。医師にご相談ください。
<input type="checkbox"/> ピロリ菌感染を疑う所見があります。医師にご相談ください。		

事前の主な意見交換

①「良性病変」と「ピロリ菌感染」を分けて記載

【大平委員】

ピロリ菌感染に関しては、所見として別枠で示す必要があるのでしょうか。ピロリ菌感染も含めて良性病変として（十二指腸潰瘍や胃ポリープなどと同じ扱いとして）担当医療機関の先生にご相談くださいはいかがでしょうか。

【辰巳委員・大阪市】

50歳以上の方で「ピロリ菌感染を疑う所見があります。」と判定された方を対象に、次回の大阪市胃がん検診として「大阪市胃内視鏡検査の受診を勧奨する」ことも可能かと考えております。

I. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）実施方法について

1. 判定について

（3）「良性病変を認めるが精検不要」と判定した場合のコメント、総合判定欄について

②「ピロリ菌感染」を“迷う”場合の判定について

【辰巳委員】

現在、ピロリ菌感染診断を胃X線で実施し、ピロリ菌検査に結びつけることに積極的な先生の中には、少しでも現感染を疑う所見があれば、迷う場合も含めて現感染と判断する先生がいます。その場合に、ピロリ菌の有無を検査する、と考えられている先生がいます。検診導入後、方針を変更すると混乱をきたしますので、議論をしておく必要があるかと思います。

【山崎委員】

現感染を疑う場合は、☑としていただいて良いと思います。

③「ピロリ菌感染」を疑う所見があった場合の事後措置について

【辰巳委員】

「ピロリ菌検査」が保険診療の適用となるのは、内視鏡検査で診断がついた場合に限られます。当初案の『ピロリ菌検査の受診を勧奨します』との判定がでた場合、自費で抗体検査をすることが通例かと存じますが、一般開業医の先生は、自費での抗体検査は対応が難しいのではないのでしょうか。

当初案の「ピロリ菌検査の受診をお勧めします」の文言は再考が必要なのではないのでしょうか。

事後措置として、ピロリ菌の感染が疑われる場合は、次回の検診について、大阪市胃内視鏡検査を推奨するというような案内とし、内視鏡で現感染が疑われた際に、担当医の先生にピロリ菌検査を行っていただくと円滑かもしれません。

【山崎委員】

事後措置については、受診者の状況に合わせて取り扱い医療機関の医師に任せる方針でよいと考えます。各医療機関では、状況に応じたご対応をしていただけるのではないのでしょうか。

I. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）実施方法について

1. 判定について

（3）「良性病変を認めるが精検不要」と判定した場合のコメント、総合判定欄について

● 総合判定欄（医療機関用）

精検不要	1	異常なし
	2	良性病変（ ）を認めるが精検不要
		<input type="checkbox"/> 良性病変を認めます。医師にご相談ください。 <input type="checkbox"/> ピロリ菌感染を疑う所見があります。医師にご相談ください。
要精検	3	悪性病変を否定できず（良性病変疑いを含む）
	4	悪性病変の疑い
	5	悪性病変

● 総合判定欄（受診者用）

精密検査の必要は認められません		異常は認められませんでした。
		良性病変（ ）を認めます。（下記に☑があればご確認ください）
		<input type="checkbox"/> 良性病変を認めます。医師にご相談ください。 <input type="checkbox"/> ピロリ菌感染を疑う所見があります。医師にご相談ください。
精密検査の受診が必要です		詳しい検査が必要です。
		➡できるだけ早く内視鏡検査による精密検査を受診し病気の有無を確認してください。

議題

I. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）実施方法について

1. 判定について

2. 問診項目について

3. 個人票について

II. 説明会・研修会について

1. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）実施方法について

2. 問診項目について

ピロリ菌検査の受診歴及び除菌歴を問診項目に追加し、現行の問診内容を見直し、下記の変更案を作成しました。

● 現行（別紙参照）

● 変更案

最近、次のような症状はありますか	無	有	1.胃痛 2.吐き気 3.胃もたれ・胃がはる 4.胸やけ	
今までに胃・十二指腸の病気をしたことがありますか	無	有	1.胃潰瘍 2.十二指腸潰瘍 3.胃ポリープ 4.胃がん 5.その他	
今までに胃・十二指腸の手術をしたことがありますか	無	有	病名：（ ）	
ご家族の方で、胃がんにかかった方はいますか	無	有	1.父 2.母 3.子 4.兄弟 5.姉妹	
今までに胃がん検診を受けたことがありますか ※直近の内容を御記入ください	無	有	いつ	1.毎年受けている 2.時々（2～3年毎）受けている 前回（直近）： 年 月頃
	無	有	どこで	1.自治体 2.勤務先（社会保険） 3.自費
	無	有	方法	1.胃部エックス線検査 2.胃内視鏡検査 3.その他
	無	有	結果	1.異常なし 2.異常あり（精検結果： ） 3.不明
今までにピロリ菌の検査をしたことがありますか	無	有	1.陰性	2.陽性 3.不明
今までにピロリ菌の除菌をしたことがありますか	無	有	1.成功	2.失敗（中断） 3.不明
便通	（ ）回/（ ）日			

議題

I. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）実施方法について

1. 判定について
2. 問診項目について
- 3. 個人票について**

II. 説明会・研修会について

1. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）実施方法について

3. 個人票について

今までのご意見をもとに、個人票案を作成しました。

(別紙参照)

議題

I. 大阪市胃がん検診（胃部エックス線検査）実施方法について

1. 判定について
2. 問診項目について
3. 個人票について

II. 説明会・研修会について

II. 説明会・研修会について

「説明会」

目的：二次読影体制に向けた説明を行い、取扱医療機関の再募集を行う

内容：①二次読影開始の案内（新参加基準、新実施要領について） ②検診の流れ ③変更点（大阪市読影判定区分、ピロリ菌感染の判定） の解説

方法：集合型（後日、オンデマンド配信）

対象：現在の本市胃がん検診（胃部エックス線検査） 取扱医療機関の医師・診療放射線技師・事務

「研修会」

目的：胃部エックス線検査の精度管理

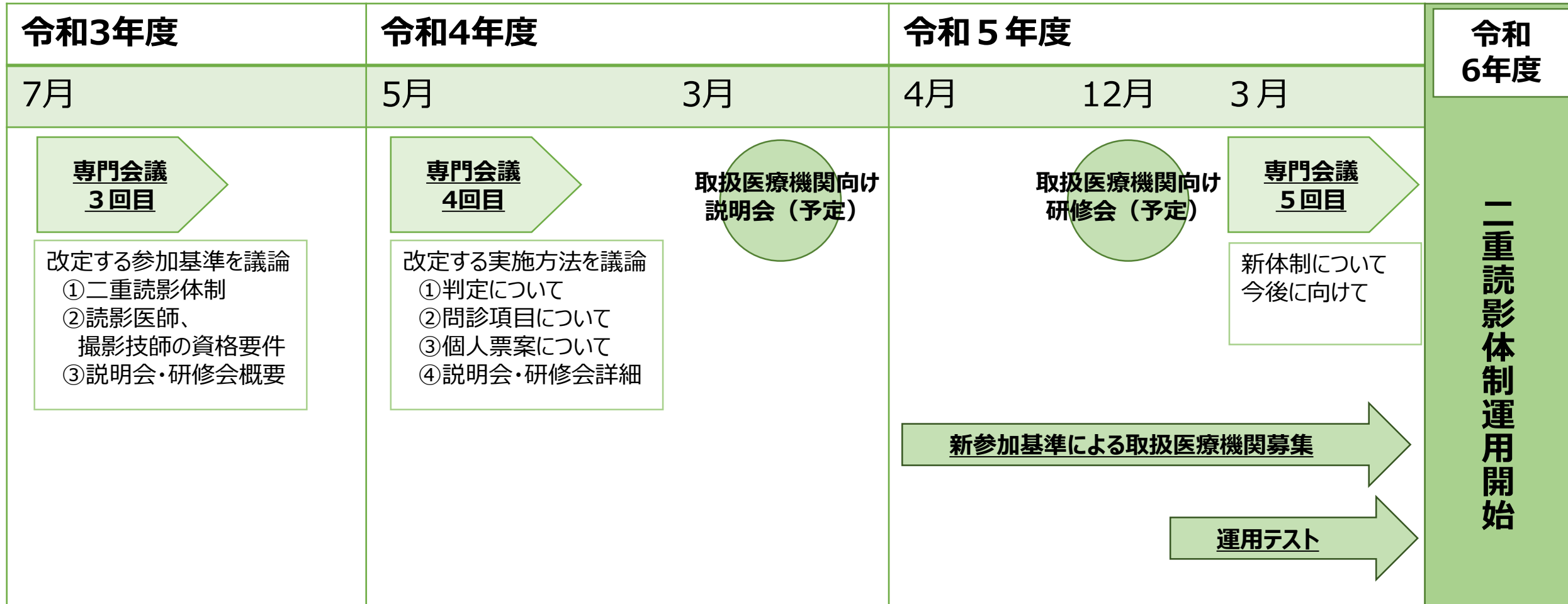
内容：胃炎のエックス線診断について、ガイドライン撮影法の解説及び読影のポイント

方法：Web

対象：改めて承諾書を提出した取扱医療機関の本市胃がん検診（胃部エックス線検査）に従事する医師・診療放射線技師

II. 説明会・研修会について

今後のスケジュール（案）



改定参加基準・研修体制の確立

実施機関確定・運用に向けた研修など